



生産品目

お茶：さえみどり、おくゆたか、やぶきた、
べにふうき、はるのなごり、
さえあかりなど15品種
かき：干し柿用

生産するうえでのこだわり

一般的なお茶農家は、5品種程度を栽培していますが、当園では15品種を5haの茶園で栽培しています。

お茶を製品化する際は、栽培している全ての茶葉の品種の特性を見極めてブレンドし、最適の味わいが出るお茶としています。
栽培品種のうち、やぶきた、さえあかり、べにふうき、はるのなごりの4品種の一部の茶園で、有機JAS認証を取得しています。

苦労している点

農薬を使わないことから、害虫や病気の被害が出ないように、試行錯誤を重ねています。

販売先・飲食店

自店舗(喫茶去^{きっさこ}たかしま園)・ネット販売
道の駅 美里「佐俣の湯」
道の駅 うき「サンサンうき子宇城彩館」
ラブラブグローバル菊池下通店

自己紹介

たかしま園

たかしま やすのり

高島 靖典さん(美里町)

100年続くお茶農家の4代目で、1989年より人と環境に配慮した取組として、農薬を使わない栽培を実施しています。

試行錯誤を繰り返しながら、2014年より化学肥料を使わない栽培を全ほ場で実施しています。

現在は、安心して飲めて、環境にもやさしいお茶づくりを目指し、全茶園で農薬・化学肥料を使用しない栽培に取組んでいます。

(有機JAS認証取得(一部の茶園)・日本茶インストラクター)



消費者の皆さんへ

安心・安全なお茶作りはもちろんのこと、自然環境を守るのも農家の努めだと思っています。

HP・SNS



[お茶のたかしま園](#)



[オンラインショップ](#)